

府中市（首都圏ブロック）

【計画期間 平成28年7月～34年3月】

- ・645年の大化の改新以降に武蔵国の国府が置かれ、政治、経済、文化の中心として栄えた。
- ・鎌倉・室町時代には六処宮を中心として信仰の拠点となり、江戸時代には甲州街道の宿場町として多摩地域の中心として賑わいをみせた。
- ・市内には鉄道の駅が14駅あり、中でも府中駅、府中本町駅は乗降客数が特に多い。
- ・現在人口260,132人（平成27年）、面積29.43km²

【中心市街地を巡る状況】

- 再開発事業等により商業施設を整備してきたが、他市における商業施設の充実から、駅前大規模商業施設の年間販売額の減少や商業用地から住宅用地への転換が見られる。
- 人口は増加していることから、市民交流の機会の創出や、これまで育んできた歴史・文化資源の将来への継承が必要である。

目標	目標指標	基準値	目標値
経済活力の向上	大規模商業施設年間販売額	339億円 (H26)	370億円 (H33)
回遊性の創出	東京競馬場タイアップ年間利用組数	104組 (H27)	16,000組 (H33)
市民交流の増進	公共施設年間利用者数	378,455人 (H27)	400,000人 (H33)

【中心市街地に関する指標の推移】

- 従業者数
H21: 4,365人 → H26: 3,642人 (▲723人、▲16.5%)
- 府中駅年間乗降客数
H20: 32,509千人
→ H26: 30,935千人 (▲1,574千人、▲4.8%)

【目指す中心市街地像】 にぎわい創出により市民や来訪者が集い交流する文化・歴史ある中心市街地の形成

経済活力の向上	回遊性の創出	市民交流の増進
<p>【主要事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業 ・エリアマネジメントを進める組織機構の創設による地域マネジメント ・決済強化及び免税店制度活用事業 ・創業支援事業 ・商店街イベント事業 <p>など</p>	<p>【主要事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エリアマネジメントを進める組織機構の創設による地域マネジメント〔再掲〕 ・新庁舎建設事業 ・武蔵国府跡(国司館地区)保存活用事業 ・日本遺産認定取得事業 ・宮西町地区道路整備事業 ・商店街イベント事業〔再掲〕 <p>など</p>	<p>【主要事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業〔再掲〕 ・新庁舎建設事業〔再掲〕 ・コミュニティバス運行補助事業 ・地域安全、環境美化の日 ・ふるさと府中歴史館管理運営事業 <p>など</p>

府中市中心市街地活性化基本計画の事業概要

経済活力の向上

①府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業

市政情報センターや会議室・ホールを備えた市民交流施設を集約することによる中心市街地への来街機会の増加や、住宅の整備によるまちなか居住の推進により、中心市街地での賑わいを創出する。



また、商業施設や公共自転車駐車を合わせて整備することにより、中心市街地での買い物を促しエリア全体での商業の活性化を図る。

②エリアマネジメントを進める組織機構の創設による地域マネジメント

既存の協議体である「L♡veふちゅう賑わい創出委員会」を発展させた新たな組織を創設し、中心市街地における各種イベントの連携やプロモーション活動などに取り組み、にぎわいの創出を図る。

③決済強化及び免税店制度活用事業

ラグビーワールドカップ2019や、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、外国人宿泊客の増加を市内経済の活性化につなげていくため、商店街におけるクレジットカード決済を行うための機器の導入や、タックスフリーなどのサービスの拡大を図る。

回遊性の創出

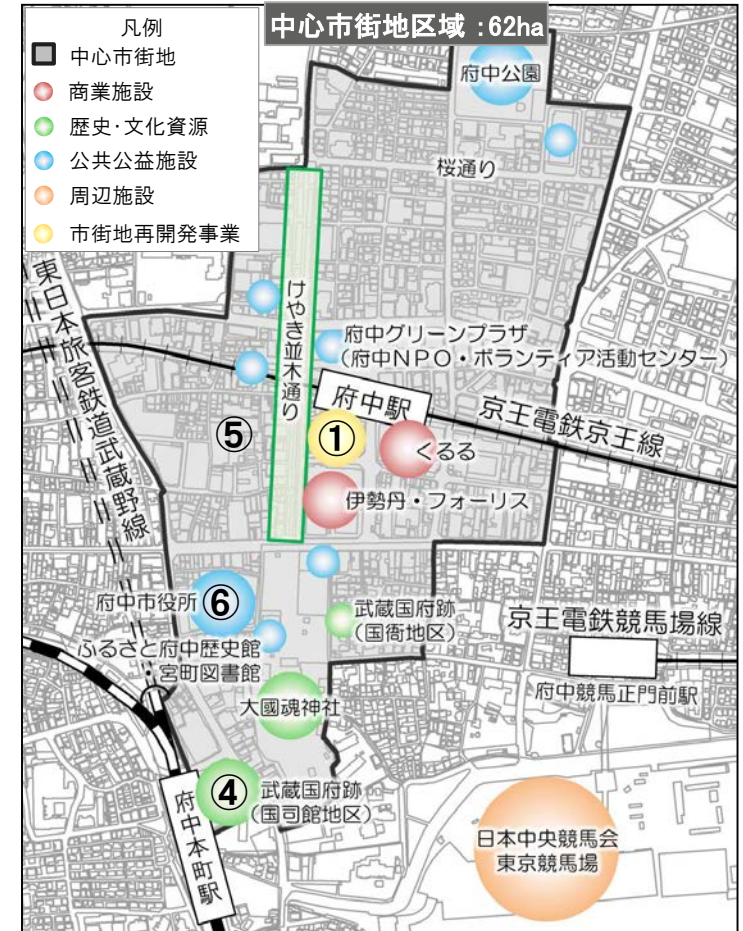
④武蔵国府跡(国司館地区)保存活用事業

飛鳥～奈良時代の初代国司館跡や近世の徳川家康府中御殿に関連する遺構が発見された史跡を適切に保存・活用するにより、市の新たな魅力を発信し、市内外からの来街者の増加を図る。



⑤宮西町地区道路整備事業

けやき並木通り周辺の交通環境への対応と、宮西町地区の防災性の向上及び交通の円滑化を図ることにより、市内外から多くの人々が訪れたくなるまちづくりを目指す。



市民交流の増進

⑥新庁舎整備事業

老朽化した市庁舎の建替えに合わせ、多彩な市民活動や市民交流を支えるための空間を整備する。



⑦コミュニティバス運行補助事業

交通不便地域の解消や高齢者等交通弱者の交通手段の確保を目的に、都市機能が集積する中心市街地へのコミュニティバスを運行する。